

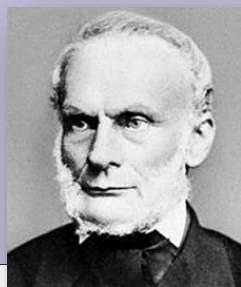
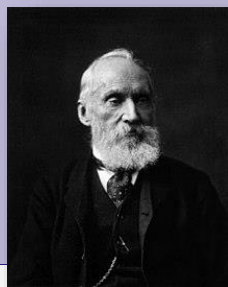
第33回

高田 章 氏

(University College London)

数理的発想から温度・エントロピー
の新しい基本概念を考える

「温度」とは何か？我々は「温度」のことを本当に理解しているだろうか？「温度」は小学生でも何らかの説明ができる身近な自然現象であるとともに、エネルギー、生命、ブラックホールなどの現象を議論する上で重要な概念でもある。一方、「温度」と双対のような関係にあり掴みどころの無い概念として「エントロピー」があり、熱力学の第二法則(エントロピー増大則)は自然現象の非平衡状態の時間発展を議論する上で重要な理論となっている。本セミナーでは数理的な発想をベースに、従来は平衡状態でしか定義されない「温度」を非平衡状態でも定義できるように拡張し、エントロピーも含めた自然現象の数理科学的描像を紹介する。

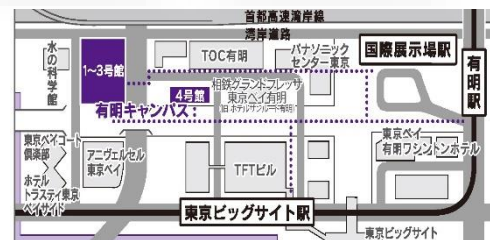


りんかい線「国際展示場駅」徒歩7分

1月24日 (金) 17:10-18:40

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館 4階 403室

事前登録不要・参加無料：どなたでも自由にご参加いただけます。



コーディネーター：山中 卓（武蔵野大学工学部数理工学科 准教授）

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/

世界の幸せをカタチにする。

Let's connect. let's create. let's share.



Musashino University

